



人類に
奉仕する
ロータリー

2016-2017年度

■会長 中田 幸雄

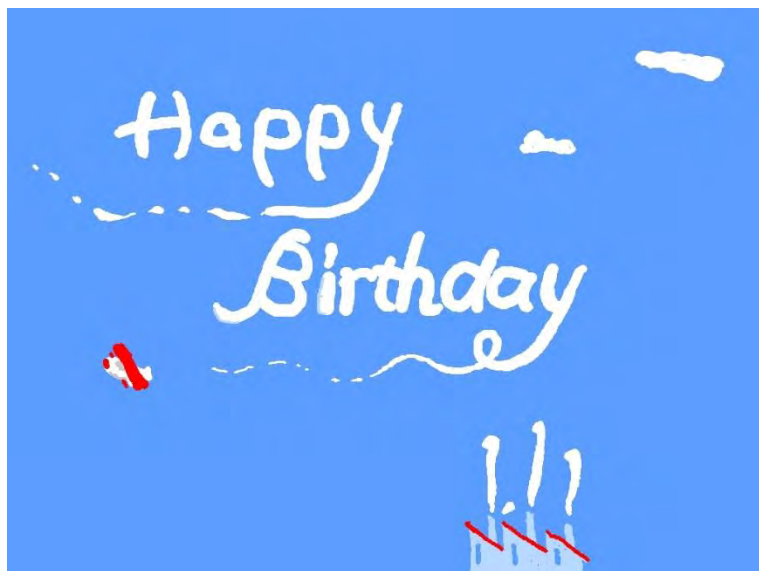
■幹事 中尾 登志男

例会日:金曜日12:30-13:30

例会場:ホテルサンルート魚津

第3026回例会

- 点鐘・握手
- ロータリーソング「我等の生業」
- ゲスト並びにビジター紹介
- 誕生祝
宮本厚子夫人(7月13日)



夫婦で130歳の記念ゴルフコンペをしました。
先日駒ヶ岳に行ってきました。富山県にはない「高山植物の女王」と呼ばれるコマクサが2~300株程咲いており、環境整備されて保護されています。いつかは富山県でも生育できるような環境を作り咲かせてみたいですね。

■ 新会員入会式



新会員プロフィール

氏名:広瀬 恵一

職業分類:電気事業

事業所名:北陸電力(株)魚津支社

役職:支社長

<自己紹介>

- ・昭和38年10月生 52歳 富山市在住 妻と娘二人(中1と小6)
- ・妻はピアノ講師 合唱団「クール・ファミリー」の伴奏者
- ・娘の学校のPTA他、複数の会長を兼任
- ・昭和62年入社勤続30年経理部門 人事労務部企画担当
H19カターレ富山の立ち上げに従事

■ 会長挨拶



今日は中田会長の代理で会長を務めます。

新しい年度になり、岡部ガバナーの方針で「語り合おうロータリー」と謳われているように、例会出席だけでなく、委員会活動でそれぞれに思いを共有しあうことが大切です。今年度は、頻繁に委員会を開いて、皆さんの意見を大いに交換して語り合いたいと思います。

宮本夫人、おめでとうございます。

広瀬さん、入会おめでとうございます。例会に欠席されても、委員会に出席して、是非メイクアップを。来週はガバナー補佐訪問、29日はガバナー公式訪問です。

■ 幹事報告

★ガバナー事務所より

・各諸経費(上半期分)納入のお願い

・2016-17年度 RI会長メッセージ

★米山記念奨学会より 2016年度上半期普通寄付金のお願い

★南砺ロータリークラブより

・地区大会のご案内について

★バギオだより

★珠洲ロータリークラブより

・創立50周年記念誌送付について

★日本ボーイスカウト富山県連盟助成会

・H28年度 通常維持会費納入のお願いについて

★新川文化ホール

・第56回魚津市美術展の後援等について

★魚津市より

・鴨川一斉清掃について

★7月例会案内

7月15日 ガバナー補佐訪問)

7月22日 夜間例会

(新年度決起大会)

7月29日 ガバナー公式訪問

★7月SAA補助

青山君 山澤君

■ 出席報告

本日の出席24名、出席率75%
欠席者8名

2024回メイクアップ なし

■ ニコニコボックスの報告

川岸君、宮本君、広瀬君

■ 委員会報告

★国際奉仕委員会

★社会奉仕委員会

委員会年間活動方針説明

■『会員委員会』 川岸委員長

【目標】

クラブが持続的に発展していくために、現会員の維持及び一人でも多くの仲間を増やすことを目標として、魅力的なクラブ活動の推進と併せ、身近な人材の入会に努める。

■『出席委員会』 青山委員長

【目標】

出席率100%をめざす。

■『広報委員会』 仙丸委員長

【目標】

ロータリークラブの活動内容を媒体を通じて発信し、ブランド力・価値を訴求して地域社会へのイメージ向上を図る。

■『親睦活動委員会』 山澤委員長

【目標】

会員及びその家族が相互の信頼と友情を深める事が出来るように機会の場を企画します。

■『ロータリー情報委員会』 坪井委員長

【目標】

ロータリーに関する情報の発信によって、広く活動を認知してもらう。参加したくなる情報の提供に努める。

■『ニコニコボックス委員会』 広瀬委員長

【目標】

ニコニコBOXは、「親睦から奉仕へ」を実践する気軽なきっかけです。ご協力いただいた篤志が奉仕活動に寄与する重要な資金であることを共有化し、また例会のニコニコBOXタイムを笑顔あふれる和やかな一時とするよう努めます。

■『地域環境委員会』 稲盛委員長

【目標】

当委員会は、社会奉仕活動の重要性を認識し、地域のニーズを汲み、公共のための奉仕活動を通して、地域の環境保全と人々の生活の質を高めることに貢献することを目標とする。これを達成するために他の委員会と地域社会及びその他地域社会及びその他諸団体と連携して、計画を実施する。

■『インターアクト委員会』 寺崎委員長

【目標】

魚津工業高校生徒諸君に、世界平和を理解し将来のリーダーとなる為、自らが行動力を身につけられる様、魚津ロータリークラブは全面的に支援をしていく。

■『世界社会奉仕委員会』 清水委員長

【目標】

魚津ロータリークラブ細則に則り、「国際奉仕に属する活動を通じて、人々の生活を改善するために、物質的、技術的、専門的援助を通じて、国際理解と親善を推進するものとする。」

■『ロータリー友情交換委員会』 中島委員長

【目標】

魚津ロータリークラブが1955年、昭和30年4月12日創立以来62周年を迎えることとなりました。私は40周年から50周年の間を振り返ってみますと、40周年に創立3年の若い韓国釜山釜一RCと友好姉妹締結を行い、毎年各クラブが訪韓、訪日を行ったことが楽しい思い出です。最初は言葉が通じなくて身振り手振りで心が通じたことでも釜山釜一RCのメンバーの中に何人かが日本語を話す人がいたので驚きました。当魚津クラブも韓国語講座を何ヶ月間も猛勉強したことが懐かしい思い出です。釜山釜一RCの朴受鐵さんは今では日本人より上手に日本語を話されます。魚津RCと釜山釜一RCの姉妹提携が楽しく継続できる方法を考える。

■『国際青少年交換委員会』 谷川委員長

【目標】

RIの国際青年交換プログラムに基づき、地域の青少年を海外に派遣し、また地域に海外からの青少年を受け入れ、勉強と同時にお互いの国の文化を理解しあうことによって国際親善、世界平和を推進させる。

■『財団委員会』 辻委員長

※米山記念奨学会

【目標】

米山奨学事業は、日本のロータリーが作り育てた国際奉仕であり、留学している外国人学生を対象とした奨学金を支給する制度で、国際親善、世界平和に貢献してもらうことを目的としています。

※ロータリー財団

【目標】

ロータリー財団は、活動の柱のひとつであることを認識し、世界の若き男女の為、1名でも多くのポールハリスフェローを魚津ロータリークラブより輩出するよう努力する。

■『S. A. A.』 大村委員長

【目標】

クラブの品位と秩序を保ち、なごやかなムードの中で楽しい例会になるように努める。